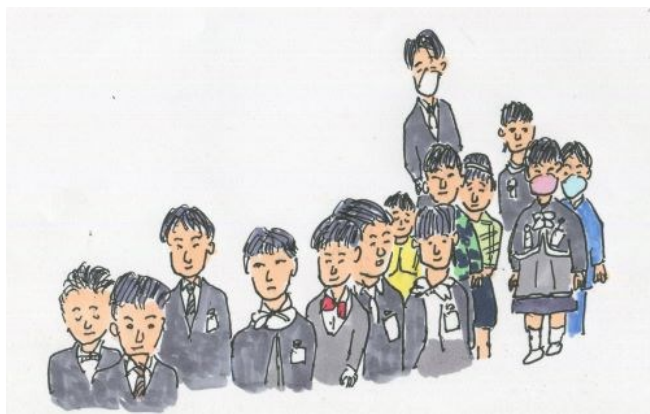


市内各地で小中学校の入学式

市内の小中学校でこのほど、入学式が行われました。私は地元、吉川区内の小中学校の入学式に呼ばれ、参加してきました。いずれの学校もマスクの着用については基本的に自由となりました。良かったですね。

このうち、吉川小学校の入学式は午前10時から。入学式を迎えた新1年生はわずか14人。これまでの新型コロナウイルス対策のなかで式典はできるだけ短くするのが流れになっています。今回の時間も一五分ほどでしたが、とてもいい雰囲気の中で行われました。

注目したのは新入生が入場後、在校生と対面できる舞台の前に並んだことです。これまでと違って、在校生も保護者も新入生の顔がよく見えますし、新入生を中心にした式典という感じもして、とても良かったです。



新入生が音楽に合わせて入場しているところ。よそ見しないで、しっかりと歩くことができました。



【ヒトリシズカ】センリョウ科の多年草。漢字で「一人静」と書きます。別名、ヨシノシズカ。草丈は10~50センチ。若い茎は赤紫色です。初めて見た時は、源義経が付き合っていた静御前のイメージと同じだと思いました。花期は4月~5月。白いブラシのような花が目立ちます。花言葉は「愛にこたえて」。写真は、吉川区内にて4月12日に撮影しました。

原発の再稼働の行方などに注目

今後の県政に大きな影響を与える県議会議員選挙が終わりました。今回の選挙の結果、現職の榎

井辰雄、斎京四郎両氏のほか、新人の牧田正樹、馬場秀幸、土田竜吾の3氏が当選しました。

私は九日、弁護士馬場秀幸事務所にかけつけました。

当選が決まって挨拶に立った馬場新県議は、「2月1日の立候補表明以来全力でかけぬけてきた。日本共産党、親戚、地元の人たち、同級生などみんなが総力

戦でたたかったことが勝因だ。保守の方ともきちんと対話しようという心がけてきた。これからは、介護・医療・子育て支援など政策の実現に全力を挙げたい」と決意をのべました。

また、選対本部長の白鳥良一弁護士は、「馬場さんの25年の弁護士としての知識と経験、そして人情味と人間味が有権者に伝わった。今後は大いに頑張っていたきたい」と、喜びと激励の言葉をのべました。

今回の県議選の焦点の一つは、上越市区において与野党逆転ができるかどうかでした。結果は自民2、野党3で、与野党の勢力は逆転しました。

こうしたなか注目されるのは、柏崎刈羽原発の再稼働の行方、厳しくなる一方の人口減少対策などがどうなっていくかです。県議の皆さんと連携すべきは連携し、市民の皆さんの暮らしと安全を守るために全力を挙げていきます。これからもよろしくお願ひします。

4年ぶりに坂田池観桜会



4月9日、柿崎区の坂田池観桜会が4年ぶりに開催されました。この日は天気も良く、大勢の人たちでにぎわいました。

私はちょっとしか立ち寄りすることができなかったのですが、ちょうどお昼の時間帯で、歌あり、お酒や食事を楽しむ人ありで、盛り上がっていました。特に音楽グループ、ピアスのみなさんや地元の歌の上手な親子が登場したときは、一緒に踊る人も出て最高の雰囲気になっていました。

イラストは地元在住の人の歌に合わせて踊る人たちです。

はしづめ法一の活動レポート

No.2106 2023.4.16
 発行編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず
 Tel 025-548-3628
 通じないときは 090-5392-1961
 E-mail hasiznyg_0808@yahoo.co.jp
 URL http://www.hose1.jp/



ブログ「ホーセの見である記」はこちら

橋爪法一 検索

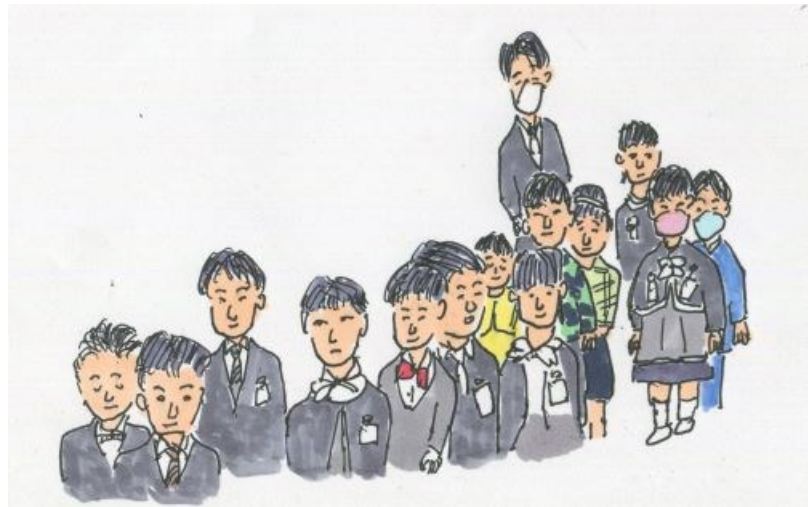
市内の小中学校でこのほど、入学式が行われました。私は地元、吉川区内の小中学校の入学式に呼ばれ、参加してきました。いずれの学校もマスクの着用については基本的に自由となりました。良かったですね。

このうち、吉川小学校の入学式は午前10時からでした。入学式を迎えた新1年生はわずか14人。これまでの新型コロナ対策のなかで式典はできるだけ短くするのが流れになっています。今回の時間も一五分ほどでしたが、とてもいい雰囲気の中で行われました。

注目したのは新入生が入場後、在校生と対面できる舞台の前に並んだことです。これまでと違って、在校生も保護者も新入生の顔がよく見えますし、新入生を中心にした式典という感じもして、とても良かったです。

新入生の中には、隣の原之町の知っている家のお子さんやわが家がお世話になっているお寺のお子さんさんの姿も見えました。

吉川小学校の新一年生は十四人



新入生が音楽に合わせて入場しているところ。よそ見しないで、しっかりと歩くことができました。



【ヒトリシズカ】センリョウ科の多年草。漢字で「一人静」と書きます。別名、ヨシノシズカ。草丈は10~50センチ。若い茎は赤紫色です。初めて見た時は、源義経が付き合っていた静御前のイメージと同じだと思いました。花期は4月~5月。白いブラシのような花が目立ちます。花言葉は「愛にこたえて」。写真は、吉川区にて4月12日に撮影しました。



サクラは満開、青空も出て、人間も動物も気持ちよく動き回っています。こうしたなか、外で飛び回る小鳥たちと仲良く、暮している人がいました。吉川区旭地区在住のKさんです。Kさんは、毎日やってくる小鳥たちの様子を見ながら、楽しんでいます。

午後から式典が行われた吉川中学校は22人が入学しました。県選で教員の皆さんの異動の確認をしていなかったので、校長室に行って、昨年着任された校長の水科先生が下越教育事務所に異動されたことを初めて知りました。校長室には、私が3月に描いた卒業式のイラストが貼ってありました。水科先生、お世話になりました。

新任の校長は櫻井直人先生です。入学式で櫻井先生は、2つの大切なことを新入生に訴えられました。

ひとつは「命と健康を大切にしましょう」ということです。なぜ命は大切か。先生は、「あなたが一人ひとりを世界が必要としているからです」と言われました。そしていまひとつは、「コミュニケーションを大切にしましょう」ということです。(人間)困ったことは必ずやってくる。困ったときには相談することが大事だ、とのべら

れました。素敵な言葉でした。新入生を代表して入学の決意を述べたのは八木彩月さん。校長の櫻井先生の激励の言葉に呼応するように、「新しいことがたくさんあるので不安もある。でも困ったことがあるときは相談していくことにしました。一人ひとりを大切に、一日も早く慣れ、いろいろなことに挑戦していきたい」とのべました。頑張ってくださいね。



4年ぶりに開催された柿崎区の坂田池観桜会。好天だったこともあって大勢の人たちでにぎわいました。イラストは地元在住の人の歌に合わせて踊る人たちです。

はしづめ法一の活動レポート

No.2106 2023.4.16
 発行編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず
 Tel 025-548-3628
 通じないときは 090-5392-1961
 E-mail hasiznyg_0808@yahoo.co.jp
 URL <http://www.hose1.jp/>



ブログ「ホーセの見である記」はこちら

橋爪法一 検索

春よ来い

第七五三回 「おかあさん」の歌

葬式の準備でバタバタしていたせいで
しょうか。昨年一〇月八日の午後九時二八
分に私のパソコンに送られてきていたメー
ルにずっと気づきませんでした。

気づいたのは四月十一日の夜です。新潟
の友人から以前送られてきたメールをもう
一度読んでみようかと探してわかったの
です。メールが到着してから実に百八十五
日目でした。

メールをくださったのは大島区棚岡出身
のSさんです。Sさんは母が旅立ったこと
を知って、いち早く、悔やみの言葉を寄せ
てくださったのでした。

「お母さまの」冥福をお祈り申し上げま
す」という言葉が始まり、「橋爪様とお母
さまの親子の愛のやり取りは、サトウハチ
ローさんの詩集『おかあさん』そのもので
すね。そう思っております」「岩崎宏美
さんが1975年、初めてコンサートやっ
た時に『おかあさん』の詩に曲をつけて歌
いました。歌にしたのは史上初めてのこと
だそうです。ナレーションは落合恵子さん
です」と続いています。そして、岩崎宏
美さんが歌い、作家の落合恵子さんのナ
レーションの動画を観て、お母さんにも歌
を聴かせてあげたいなという気持ちです。

読んでうれしかったですが、同時に申し
訳ないと思いました。私が悲しみのどん底
にあり、なんとか慰めてあげたい、Sさん
がそう思いメールをくださったのに、半年
も見ていなかったのですから。

メールには、Sさんのお母さんが亡くな
られたときに、サトウハチローの詩集を買
い、読んでお母さんとの思い出を振り返っ
たことも綴られています。その体験も私
に動画を勧める動機になったようです。

Sさんのメールを読み、私はすぐに、岩
崎宏美が歌う「おかあさん」を聴きまし
た。「小さい、小さい人でした。ほんとに
小さい人でした。それより小さいボクでし

た。おっぱい飲んでるボクでした」という
ところは私と母のものですね。

歌は、「きれいな声の人でした。よく歌
を歌う母でした。真似して歌うボクでし
た」と続きます。歌詞の中には私の母と重
ならないところもあります。でも、私の脳
裏には牛のエサくれや山菜採り、コンニャ
クづくりなどをしてる母の姿が次々と浮
かんできました。サトウハチローの詩の力
はすごいですね。

そして落合恵子さんのナレーション、こ
れがまた素晴らしいのです。「この世の中
で一番美しい名前、それはおかあさん。世
の中で一番やさしい心、それはおかあさ
ん」。どうしてこんなにも心のこもった言
葉が出てくるのでしょうか。これもサトウハ
チローの言葉なのでしょう。

もともと、私は落合恵子さんが好きでし
た。落合さんは、読者に生きる元気を与え
る文章の書き手として尊敬している作家の
ひとりなのです。落合さんのエッセイ集は
これまで何冊も読んできました。

落合さんの講演は三回ほど聴いていま
す。その当時の声も覚えていますが、ナ
レーションの声は、おかあさんへの思いが
あふれた最高の語りとなりました。

ナレーションの最後は詩集の読者へのサ
トウハチローのメッセージです。

ボクのようにもうすぐ六十になる者でも
おかあさんにとっては子どもです。また、
十九か二十歳でもお父さんがあればおかあ
さんです。そのみなさんたちにボクは申し
上げます。母ありてこそ我あり。ボクはお
ふくろが好きでした。

「母ありてこそ我あり」。この言葉を聴い
た瞬間、私の胸はきゅんとしました。母が
いたからこそ今日の私がある。その感謝の
気持ちは忘れがちです。母の日はもうす
ぐ、今年も亡き母に岩崎宏美の「おかあさ
ん」の歌を聴いてもらおうと思います。

見事だった水科古墳群のサクラ



4月2日、三和区水科にある水科古
墳群のサクラを観てきました。
この日は青空が広がっていて、薄い
ピンク色のサクラ、黄色いスイセンと
一体の景色が最高でした。

ニュースフラッシュ

上越地域各消防署における 空間放射線量率測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシー
ベルト。1時間当たりの測定量です。
消防署によると、通常は1時間当たり
0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だ
とのことです。

	4月5日(水)	4月12日(水)
上越南消防署	0.057	0.053
上越北消防署	0.043	0.047
新井消防署	0.050	0.047
頸北消防署	0.050	0.047
頸南消防署	0.067	0.060
東頸消防署	0.047	0.050
名立分遣所	0.057	0.053
高士分遣所	0.050	0.057

私の地元、吉川区
代石にある善長寺の
掲示板です。

梅が咲き 桃が咲く
桜が咲いて 季節は変
わる 小鳥もカエルも
目を覚ます そうだ
私も 芽を出そう。

この素敵な言葉を
かおしいウサギが
守っています。

